

「小さなアヒルは漂うのが好き」 水資源保護施設および水の安全教育：テーマに沿った現地授業

キーワード 直接体験、双方向型学習、多角的思考、世界溺水防止デー

活動の目的・目標

1. 知識とスキル：貯水池の種類、機能、構造、価値、および深センにおける基本的な水の状況を理解する。
2. プロセスと計画：水資源保護施設について学び、現地の設備を通して成功事例研究を体験し、最近の災害事象から貯水池建設の是非を検討し、個々のリスクと予防策を探る。
3. 感情、態度、価値観：青少年に自国と自己防衛に対する意識を持たせ、気候変動による災害と近隣の水資源保護施設や日常生活とを関連付け、人間と自然の調和のとれた共存という概念を積極的に実践する。

活動の対象者

コミュニティ内の8歳から14歳までの青少年およびその両親

活動内容

1. 訪問と学習

梅林貯水池は、治水や給水、エコロジカルな景観の構成などの複数の機能的役割を持つ中規模の飲用水源貯水池である。その建設の歴史および深セン経済特区の開発における重要性を紹介する。水資源の量が全国平均の1/13未満でありながら、降水量の80%が洪水の季節に集中するため、市外から水を購入するために深センが現在継続的に行っている取り組みについて学ぶ。水質汚染防止とスポンジシティ建設における深センの技術的実践、および貯水池、人間、自然、都市開発の間の関係について理解する。



(梅林貯水ダムとその施設、および深セン梅林ダム水知識教育基地への訪問)

活動内容

II. テーマに沿った講義

良渚ダム、都江堰灌漑システムから葛洲壩プロジェクト、さらにはフーバーダム、そして過去1世紀にわたる「ダム撤去運動」の歩みまで——参加者は、貯水池と水資源保護施設によって便利さを享受できる一方で、それらが災害の頻度を増やし、水質の悪化の原因となり、下流の川に影響を与え、結果として生物多様性の損失を生み、地域の気候に影響を及ぼし、住民の移住につながるという事実についてしっかりと考えるように導かれる。



(貯水池周辺のリスクの特定に関するグループディスカッションの指導、およびその後のグループによるプレゼンテーション)

III. 現地での訓練

貯水池の周囲には溺死しやすい状況があることや、集団溺死事故の原因を分析し、説明する。子どもたちの水の安全に対する意識を高め、水環境におけるリスクを特定する能力を向上させ、水の中での自己救助および相互救助のスキルを教えるため、双方向型の訓練を実施する。



(救命胴衣を着用し、救助ロープを使用する現地訓練)

活動の特徴

1. 現地での体験から知識の習得まで：現地訪問とQ&Aセッションを通して、貯水池と深センの水の状況を包括的に理解し、参加者の視野を広げる。
2. 現在起こっている出来事に焦点を当て、真のニーズに応える：授業を7月25日の第4回世界溺水防止デーに実施することによって、溺れるリスクが高い時期である夏期の、まさに進行中の異常気象に対処する。
3. 双方向型の体験を通して学習成果をテストする：双方向型の体験の中で、参加者に簡単な貯水池の構造図を描かせ、リスクポイントに印をつけさせることによって、知識の定着を強化し、学習成果を検証する。

中国 4	深セン小鴨公益文化促進センター
参加者の声、感想	<p>○貯水池は飲用水や美しい景観を提供する一方で、他の生物や環境に害を及ぼし、安全上のリスクを生む可能性があることに、最終的に気付いた。(Zhou Wuyang : Jingyuan外国語学校)</p> <p>○このテーマに沿った2時間の授業のおかげで、私の子どもは深センの水資源の状況を理解できるようになっただけでなく、溺れないための水の安全に関する貴重な知識やツール、方法も教えてもらった。(Zhu Yanfan : 生徒の親)</p>
参考情報	<p>○深セン梅林ダム水知識教育基地 http://wx.meeb.sz.gov.cn/rjw/phone/educationBase/meilin.html</p> <p>○世界保健機関 (WHO) https://www.who.int/zh/campaigns/world-drowning-prevention-day</p>
団体・組織情報	<p>【団体・組織名】 深セン小鴨公益文化促進センター</p> <p>【設立年】 2012年</p> <p>【所在地】 2nd Floor, Jinfeng Building, Shangbu South Road, Futian District, Shenzhen, China</p> <p>【団体概要】 革新的な公共福祉文化の促進と、自分の能力の範囲内で楽しく慈善活動を行うことの提唱に専心。子どもたちの健全な成長、環境保護、青少年の育成に重点を置く。2023年5月、国連環境計画 (UNEP) およびその管理機関のオブザーバーとして承認される。</p> <p>【URL】 http://www.duckgaga.org</p>

担当者情報	<p>【担当者名】 Feng Xiao</p> <p>【所属】 プロジェクト部</p> <p>【Eメール】 duckgaga365@163.com</p> <p>【電話番号】 075582762819</p>
-------	---